

PAT-NO:

JP407285830A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 07285830 A

TITLE: CARE COMPOSITION TO BE APPLIED TO NAIL

PUBN-DATE: October 31, 1995

INVENTOR-INFORMATION:

NAME COUNTRY

RAMIN, ROLAND

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME COUNTRY

L'OREAL SA N/A

APPL-NO: JP07085798

APPL-DATE: April 11, 1995

INT-CL (IPC): A61K007/043

ABSTRACT:

PURPOSE: To obtain the subject composition capable of restructuring the nails, namely, enhancing their appearance through reducing the possibility of nail cracking.

CONSTITUTION: This care composition to be applied to the nails is in the form of an organic solution or dispersion with organic medium, and contains 0.01-0.5 wt.% of phytane triol acting as a nail regenerator or film-forming agent capable of coating the nails therewith, and in addition, may contain 0.01-5 wt.% of such activator(s) as to enable the nails to be treated, protected, fed with nutrients, hardened, regenerated, and/or fed with moisture (e.g. N- butylformaldehyde, D-panthenol, vitamins and their derivatives, keratin (derivatives), cysteine, chitosan (derivatives), ceramides, biotin, microelements, glycerol, protein hydrolysates, phospholipids, antifungal agents, antibacterial agents).

COPYRIGHT: (C)1995, JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-285830

(43) 公開日 平成7年(1995)10月31日

(51) Int. Cl.⁵

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 6 1 K 7/043

審査請求 有 請求項の数13 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平7-85798

(22) 出願日 平成7年(1995)4月11日

(31) 優先権主張番号 9 4 0 4 5 4 3

(32) 優先日 1994年4月15日

(33) 優先権主張国 フランス (F R)

(71) 出願人 392002620

ロレアル

フランス・エフ-75008パリ・リュ ロワ

イヤル14

(72) 発明者 ローラン・ラミン

フランス・91760・イティピユ・リュ・サ

ン・ジェルマン・73

(74) 代理人 弁理士 志賀 正武 (外2名)

(54) 【発明の名称】 爪用ケアー組成物

(57) 【要約】

【構成】 本発明は、有機溶液または有機媒体中における分散物の形態の爪用ケアー組成物において、フィタントリオールを含有することを特徴とする、爪用ケアー組成物に関する。

【効果】 本発明によれば、爪を再構成し、爪の外観を良好にすることが可能である。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 有機溶液または有機媒体中における分散物の形態の爪用ケア組成物において、フィタントリオールを含有することを特徴とする、爪用ケア組成物。

【請求項2】 前記フィタントリオールが、爪再構成剤として存在することを特徴とする、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】 前記フィタントリオールが、0.01重量%から0.5重量%の量で存在することを特徴とする、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項4】 活性剤を含有することを特徴とする、請求項1ないし3のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項5】 前記活性剤が、爪を処理する、保護する、爪に栄養を与える、爪を硬化する、再生させる、および／または、爪に水分を補給することの可能な活性剤類からなる群から選択されることを特徴とする、請求項4に記載の組成物。

【請求項6】 前記活性剤が、N-ブチルホルムアルデヒド、D-パンテノール、ビタミン類およびその誘導体、ケラチンおよびその誘導体、シスチン、キトサンおよびその誘導体、セラミド類、バイオチン、微量元素類、グリセロール、タンパク質の加水分解物類、リン脂質類、抗菌剤類、および、抗バクテリア剤類から選択されることを特徴とする、請求項4に記載の組成物。

【請求項7】 前記活性剤が、0.01重量%から5重量%存在することを特徴とする、請求項4ないし6のいずれか1項に記載の組成物。

【請求項8】 爪用ケア組成物中に、爪再構成剤としてフィタントリオールを使用する、フィタントリオールの使用方法。

【請求項9】 前記組成物が、有機溶液または有機媒体中における分散物の形態であることを特徴とする、請求項8に記載の使用方法。

【請求項10】 前記フィタントリオールが、爪を処理する、保護する、爪に栄養を与える、爪を硬化する、再生させる、および／または、爪に水分を補給することの可能な活性剤と組み合わせて使用されることを特徴とする、請求項8または9に記載の使用方法。

【請求項11】 前記フィタントリオールが、N-ブチルホルムアルデヒド、D-パンテノール、ビタミン類およびその誘導体、ケラチンおよびその誘導体、シスチン、キトサンおよびその誘導体、セラミド類、バイオチン、微量元素類、グリセロール、タンパク質の加水分解物類、リン脂質類、抗菌剤類、および、抗バクテリア剤類から選択される活性剤と組み合わせて使用されることを特徴とする、請求項8ないし10のいずれか1項に記載の使用方法。

【請求項12】 前記フィタントリオールが、爪に水分を補給するために、D-パンテノールと組み合わせて使用されることを特徴とする、請求項8ないし11のい

れか1項に記載の使用方法。

【請求項13】 前記フィタントリオールが、爪を硬化するために、N-ブチルホルムアルデヒドと組み合わせて使用されることを特徴とする、請求項8ないし11のいずれか1項に記載の使用方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、爪に適用されるべきケア組成物に関する。

【0002】

【従来の技術および発明が解決しようとする課題】ネイルエナメル類（ネイルラッカー類）を、たとえば、有機溶液中における、ポリマー、可塑剤、および流動剤類の混合物から調製することが知られている。使用するポリマー／可塑剤の組み合わせの性質に応じて、爪への適用が容易で、比較的良好な被覆性と付着性を付与するネイルエナメル類が得られるものである。

【0003】溶剤エナメル用アンダーコートとして、または、ネイルケアベース自体として適用可能なネイルケアベース類を得るために、硬化剤等の活性剤類を、任意に着色顔料類を含有可能なネイルエナメル類に添加することも知られている。しかしながら、このようにして得られたベース類は、爪に対しての作用を有すること、すなわち、たとえば爪を硬くすることは可能であるが、爪の構造を、何ら変性および／または改善するものではないことが観察されている。

【0004】したがって、上記ベース類は、脆い爪、たとえば割れやすい柔らかい爪に適用すると、爪をより硬くすることが可能であるが、それでもなお、ひび割れたり、折れたりする傾向にある。

【0005】本発明の目的は、たとえば爪に水分を補給し、爪に栄養を与えて、爪を硬化すると同時に、爪を再構成する、すなわち、爪が割れたり、ひびが入る可能性を低くすることによって、爪の外観を改善することが可能な組成物を提供することである。

【0006】

【課題を解決するための手段および作用】本発明によれば、有機溶液または有機媒体中における分散物の形態の爪用ケア組成物において、フィタントリオールを含有することを特徴とする、爪用ケア組成物が提供される。本発明によれば、また、爪用ケア組成物中に、爪再構成剤としてフィタントリオールを使用する、フィタントリオールの使用方法が提供される。

【0007】フィタントリオールをネイルエナメルまたはネイルベースに使用することによって、ある期間適用後、爪が割れる可能性を低くすることにより、爪を再構成可能なケア組成物を与えることができることが、驚くべきことに観察されている。本発明の組成物において、フィタントリオールはまた、爪を被覆可能なフィルム形成剤としての作用を有し、このため、さらなる保護性が

付与されるものである。本発明による組成物は、フィルム形成剤、および／または、爪の再構成剤、また、さらには爪に水分を補給する薬剤として、フィタントリオールを含有することが特に注目すべき点である。フィタントリオールは、最終組成物中に、0.01重量%から0.5重量%の量で添加可能である。

【0008】本発明による組成物は、常法にしたがって調製される。該組成物は、有機溶液中におけるフィルム形成ポリマーを一般的には含有し、可塑剤および任意に他のポリマー類、流動剤類および増粘剤類が、これに添

加されるものである。
【0009】使用可能なフィルム形成ポリマー類としては、トルエン、キシレン、酢酸エチル、エステル類およびアルコール類等の溶媒における5〜25%溶液としての、ニトロセルロース、セルロース=アセトブチラートおよびポリビニルブチラル類が挙げられる。使用可能な可塑剤類および他のポリマー類としては、アセチル=トリブチル=シトラート、フタル酸ジブチル、ショウノウおよびアルキド樹脂類、ポリエステル類、アクリル類およびポリウレタン類が挙げられ、その量は、一般的には5〜30%である。

【0010】流動剤類および／または増粘剤類、たとえばベントナイト、セルロース誘導体、および発熱シリカ類が、本発明による組成物に添加可能である。本発明による組成物はまた、組成物の溶媒媒体に溶解または分散可能で、この種の組成物に添加可能な、当業者には公知の、種々の添加剤を含有可能である。

【0011】着色した組成物を調製したい場合には、一般的な顔料類、ラッカー類、真珠光沢剤および／または染料類を添加可能である。さらに、組成物に、フィタントリ奥ールの作用を強化可能な活性剤類、たとえば爪を処理する、保護する、爪に栄養を与える、爪を硬化する、再生させる、および／または、爪に水分を補給することの可能な活性剤類を添加可能である。

【0012】前記活性剤としては、たとえば、爪を硬化するためのN-ブチルホルムアルデヒド、爪に栄養を与えて水分を補給するためのD-パンテノール、ビタミン類およびその誘導体、ケラチンおよびその誘導体、シスチン、キトサンおよびその誘導体、セラミド類、バイオチン、微量元素類、グリセロール、タンパク質の加水分解物類、リン脂質類、抗菌剤類、および、抗バクテリア剤類が挙げられる。該活性剤類は、0.01%から5%のオーダーの量で存在可能である。

【0013】本発明による組成物は、懸濁液中に粒子を含有可能な有機媒体（たとえば前記有機媒体中に不溶な添加剤類または活性剤類）からなる。すなわち、該組成物は、有機溶液または有機媒体における分散液の形態をとることも可能であり、任意に粘稠化される。

【0014】上記のように、爪を再構成し、強化し、栄養と水分をより多く補給することの可能な、ケア組成

物が得られ、該組成物を数週間のオーダーの期間、適用すると、爪にひびが入ったり爪が割れる可能性が低くなると同時に、良好に再生した柔軟性を有する爪が得られるものである。本発明を以下の実施例においてより詳細に説明する。

【0015】

【実施例】

実施例1

以下の固体含有組成物を有するネイルエナメルを調製する：

【0016】

−トルエン	30%
−酢酸ブチル	31.6%
−イソプロパノール	8%
−有機酸	0.1%
−増粘剤	1%
−ニトロセルロース	11%
−ショウノウ	1.5%
−フタル酸ジブチル	6%
−サントライト (Santolite)	6%
−アルキド樹脂	4%
−フィタントリオール	0.2%
−顔料類および真珠光沢剤	0.6%

【0017】爪に適用しやすく、均一で光沢のあるフィルムを形成可能なネイルエナメルが得られる。該ネイルエナメルによれば、爪がひび割れにくく、および／または、爪が割れにくくなる。

【0018】実施例2

以下の固体含有組成物を有するネイルエナメルを調製する：

【0019】

−トルエン	30%
−酢酸ブチル	31.3%
−イソプロパノール	8%
−有機酸	0.1%
−増粘剤	1%
−ニトロセルロース	11%
−ショウノウ	1.5%
−フタル酸ジブチル	6%
−サントライト	6%
−アルキド樹脂	4%
−フィタントリオール	0.15%
−D-パンテノール	0.35%
−顔料類および真珠光沢剤	0.6%

【0020】爪に適用しやすく、均一で光沢のあるフィルムを形成可能なネイルエナメルが得られる。該ネイルエナメルは、メイクアップ製品および爪用ケア製品の双方を構成し、爪に栄養を与え、水分を補給すると同時に、爪が割れる危険性を減少することが可能である。

【0021】実施例3

以下の組成を有するネイルケアベースを調製する：

【0022】

－トルエン	21.97%
－酢酸ブチル	10%
－酢酸エチル	10%
－酢酸n-プロピル	10%
－イソプロパノール	25%
－ニトロセルロース	9%
－フタル酸ジブチル	2%
－サントライト	3%

－ポリビニルブチラール	5%
－アセチル＝トリブチル＝シトラート	3%
－UVフィルター	0.5%
－フィタントリオール	0.03%
－N-ブチルホルムアルデヒド	0.5%

【0023】爪を強化し、再構成可能なネイルケアベースが得られる。週に2、3回の割合で8週間適用後、爪が強化し、硬化したように見受けられ、爪が割れたり、および／または、ひびが入ったりしにくくなることが観察される。